

規範意識向上のための地域の子ども連携研究事業

(様式 2)

実施報告書

学校番号	9	学校名	静岡県立土肥高等学校
------	---	-----	------------

記載者氏名	原木 幹夫
-------	-------

1 実施内容等

実施日・時間	実施場所	実施主体(高校)・生徒数	連携する学校	実施内容
4月28日	こども園	バイセラー 選択者9人	こども園 年長9人	夏野菜の定植・管理、花壇の花植え 5/17, 6/2, 30にも実施
6月3日	土肥高	有志20人	土肥中 3年18人	土肥高体育祭にて綱引き対決
7月20日	土肥中	生徒会6人	土肥中 生徒会6人	生徒会役員同士で海岸清掃の打ち合わせ
7月22日	土肥海岸	生徒会6人 有志15人	土肥小 全校95人 土肥中 全校59人	大キャンプファイヤー前の海岸一斉清掃
9月29日	こども園	バイセラー 選択者9人	こども園 年長9人	秋野菜の定植・管理、花壇の花植え 10/27, 11/17にも実施
10月1日	土肥中	吹奏楽部14人	土肥中59人	土肥中文化祭で演奏
10月17日から20日	土肥高 合宿所	ボランティア委員 18人	土肥小 4, 5, 6年18人	小学生の通学合宿の学習支援
1月6日	土肥高	全校83人	土肥中59人	百人一首大会
		合計生徒数 180人	合計児童生徒数 332人	

2 成果(良かった点等)及び課題

成果	本校の生徒が、さまざまな活動を通じ地域の子どもたちに対しリーダーシップを発揮することで、今まで感じる機会が少なかった、自己有用感・自己肯定感を感じることができた。そして、その体験がネガティブな思考・行動をポジティブな思考・行動に変えるきっかけとなっている。また、集団が同じ方向に向かって活動するためには、ルールやマナーが必要であることを学ぶことができた。
課題	連携先の学校はどこも積極的であったが、日程調整の難しい活動もあった。また、参加する高校生が偏り気味であった。貴重な体験なので多くの生徒に参加してほしい。

(提出期限：平成 29 年 3 月 17 日 (金))